

豊里公民館だより Toyosato

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報

5月号

平成27年5月20日発行



豊里地域づくり計画による

計画実践活動スタート

計画策定まで

平成26年7月からスタートした「豊里地域づくり計画」の策定作業は、46名の策定委員の皆さんのご努力により、策定委員会9回、作業部会4回、その他数々の研修、会議等を重ね、およそ1年をかけてまとめあげられました。

この豊里地域づくり計画は、地域住民自らが策定に参加し、地域独自の振興計画とも言うべきものです。

計画の内容は、豊里地域の現状をしっかりと把握し、その課題を的確にとらえ、課題解決のための方策や豊里地域の将来像を描き、より良い街づくりをめざすものです。

計画から実践へ

平成27年度からは、「豊里地域づくり計画実行委員会」を立ち上げ、この計画に基づき、より良い地域づくりのための実践活動にすることになります。

計画では、①地域資源の有効活用。②安心・安全な街づくり。③コミュニティ・教育重視の街づくり。以上の3項目を行動計画の柱としています。

この行動計画に基づいて、実行委員会及び集落支援員を中心に、実践方策を探りながら進めていきます。

なお、集落支援員は、集落点検や話し合いを通じ、地域の課題解決や地域資源を生かす活動を行います。

集落支援員を配置

登米市では、地域づくり実践活動を主体的に担うコミュニティ組織に支援事業

を行っていますが、「集落支援員制度」もその一つで対象組織に市長の委嘱を受けた集落支援員が配置されることになっています。

当協議会では、5月1日付けで三浦正弘支援員(白鳥)を公民館に配置しましたのでお知らせします。

三浦支援員自己紹介

このたび市の委嘱を受け、集落支援員に就任いたしました白鳥の三浦正弘です。

これから豊里地区活性化のため、全力で取り組んで参ります。今後ともお世話になります。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

豊里コミュニティ推進協議会総会を開催 すばらしいみやぎを創る豊里町協議会総会も同時開催

平成27年度豊里コミュニティ推進協議会並びにすばらしいみやぎを創る豊里町協議会総会が去る4月28日(火)、午後7時から多目的研修センターにおいて開催されました。

当日は、来賓として目々澤義信豊里総合支所長のご臨席のもと、豊里町域20行政区長及び評議員の皆さん多数が出席。両協議会の後藤昇会長が議長を務め、二つの

協議会及び指定管理3施設の平成26年度の事業報告と収支決算報告、平成27年度の事業計画と収支予算が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

新会長に 阿部洋一氏(横町)

また、役員改選に伴い、新しく次の方々役員に選任され、新会長には横町の

阿部洋一氏が選ばれました。

新役員は次のとおり。

- 会長 阿部 洋一(横町)
 - 副会長 高橋 千壽(上町)
 - 副会長 三浦 誠一(白鳥)
 - 理事 佐々木 末雄(新町)
 - 理事 千葉 廣(川前)
 - 理事 三浦 敏彦(加々巻)
 - 理事 及川 英一(東二ツ屋)
 - 理事 鈴木 憲司(竹花)
 - 理事 須藤 重雄(庚申)
 - 理事 渡辺 重利(山根)
 - 理事 加藤 博久(保手)
 - 理事 桑嶋 欣一(上町)
 - 理事 八木 しみ子(横町)
 - 理事 浅野 哲男(保手)
 - 監事 高橋 一郎(加々巻)
 - 監事 志賀 満夫(山根)
 - 監事 佐々木 豊(白鳥)
- (敬称略)



会長 阿部 洋一

山笑う季節となりました。このたび、豊里コミュニティ推進協議会会長を仰せつかりました阿部洋一です。

私ども協議会役職員一同、平成27年度、様々な課題を踏まえ、課題解決に向け全力で取り組んで参りたいと心新たにしております。

皆様方からの温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



指定管理の3施設
左から公民館、多目的研修センター、平筒沼農村文化自然学習館

笑顔を磨いて笑顔美人

第1回女性セミナー開催



平成27年度の『女性セミナー』を開講しました。

第1回目のセミナーは、4月17日開催、美容健康コミュニケーターの藤原秋子先生(埼玉県川口市在住)の講話でスタートしました。

内容は、「笑顔」がつくる表情の美しさや、美肌美人を生むスキンケア、「貯筋ストレッチ」による健康美人の養成法等々、女性が最も知っておきたいテーマで、受講生の皆さんからは「とてもためになりました」と大好評でした。

これからの女性セミナーは、第2回目(6月29日)に『涼を感じる苔玉づくり』、第3回目(8月24日)では『消しゴムはんこ制作体験』第4回目(10月26日)は『仙台うみの杜水族館への移動研修』、第5回目(12月7日)は健康講座『自分でできるカンタン整体法』、第6回目(来年2月4日)は移動研修の『テーブルマナーを学びましょう』のテーマで、順次開催します。

とても楽しいセミナーです。どうぞご参加下さい。

平成27年度の『シニアいきいきセミナー』を開講しました。

このセミナーは受講者が多く、毎回ほとんどの方が参加する大好評の講座です。

本年度は、6回の講座を予定しており、第1回目は4月20日に開講式をかねて開催しました。

今回は、自然観察指導員の佐々木浩先生(仙台市在住、米山町出身)をお招きし、「自然と私たち」、



「緑の森を歩きましょう」、「森の働き」などをテーマに緑のパワーで健康づくりのすばらしさを学びました。

さらに、自然に親しみ、自然観察の楽しさや自然保護の大切さを実感する講座でした。

緑のパワーで健康づくり ～シニアいきいきセミナー開講～



シニアいきいきセミナーの今後の予定は、第2回目(6月17日)として、『緑のパワーを感じましょう』と題して平筒沼ウォーキング、第3目(9月7日)は『リンパケア』の健康講座、第4回(11月20日)は『みやぎ婦人会館への移動研修』、第5回目(来年1月21日)は写真立てなどを装飾する『フレームデコレーション』、

第6回目(3月2日)は、移動研修の『テーブルマナーを学びましょう』のテーマで、順次開催します。

なお、第2～4回目の講座は、豊里いきいき元気講座との合同開催の予定です。大変有意義で、楽しさいっぱいセミナーです。どうぞご参加下さい。

桜満開のなか大盛況!! 平筒沼農村文化自然学習館に多くの方が来館

平筒沼農村文化自然学習館は、平筒沼の南側の小高い丘にあります。

毎年4月中下旬～5月上旬の桜のシーズンともなると、町内外から大勢の皆さんが訪れ、大変賑わいます。

今年も4月末だけで、およそ8,000人の方が来館されました。

この施設は、研修会や会議など、多彩な催しに利用できます。特に、民俗資料展示室には、昔の農具や生活民具を展示し、中でも県



指定有形民俗文化財である『釜神』は大変貴重な財産で、滋賀県守山市から見学に訪れた方もいるほどです。

平筒沼は、春の桜の時期

だけでなく、四季折々のすばらしい景観が楽しめ、湖畔周辺の散策がお勧めです。その際には、どうぞお気軽に学習館をご利用下さい。

編集後記

4月1日からお世話になります館長の佐々木耕悦です。今後ともよろしく願いいたします。

.....
木々の緑もいっそう鮮やかさを増し、心はずむ良い季節になりました。

公民館事業も新たなスタートを迎え、充実した内容になるようスタッフ一同がんばっています。

どうぞ、気楽にご参加下さい。